



岐阜大学キャリアセンター 「先輩社会人アドバイス事業」

20代後半の先輩社会人が「働くとは？」を学生に伝授！

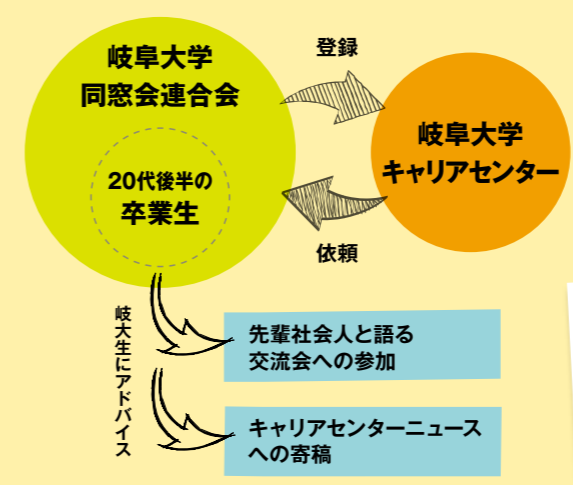
岐阜大学キャリアセンターでは岐阜大学同窓会連合会と連携し、社会人経験5～8年目の岐阜大学の卒業生に、働くことの楽しさや厳しさ、就職活動などに関して語ってもらう事業を進めています。学生たちはより近い世代の体験談を聞くことで、数年後の自分の姿を具体的に思い描くことができるいい機会となっています。

岐阜大学キャリアセンター
社会的・職業的に自立した、実社会で役立つ人材を輩出していくために、全学的な立場から学生の「キャリア形成」と「就職活動」を支援しています。多彩な企業人が教鞭を執る全学共通教育科目の「キャリア形成科目」の実施や、学生の自主的活動の支援、インターンシップ（就業体験）の仕組みづくり、就職ガイダンスセミナーの開催などを行っています。

「社会人とは何か」「就業とは何か」という自覚を持つことは、学生にとって大学で何を学び、どのように過ごすべきか、課題を深めるきっかけになります。平成24年度から岐阜大学キャリアセンターでは、岐阜大学同窓会連合会と連携して、在校生と世代の近い20代後半の卒業生に依頼し、体験から学んだことを後輩に伝えてもらう「先輩社会人アドバイス事業」を進めています。今年度のこの事業への登録者は、岐阜・愛知・三重・静岡・長野・滋賀と、その近県在住の会社員・公務員・自営業の卒業生のうち、81名です。

平成24年11月には、第1回交流会「先輩社会人と語る―学生から社会人への飛躍―」を開催。トヨタカローラ愛豊(株)や東海旅客鉄道(株)、南山国際高等学校・中学校、岐阜県信用保証協会などに勤務する、各学部出身の

先輩社会人アドバイス事業



6人の先輩社会人が参加しました。「就職先をどのような観点で、何を基準として決めたいか」、「仕事のやりがいや転社・転職の実態について」、「学生時代を振り返って、在校生へ一言」などに関して、質疑応答も含めて一人ひとりが自分の考えや体験をじっくりと語りました。就職難の時代において、学生生活で何

ができるのかを考える有意義な時間となりました。登録のあった卒業生には広報誌「キャリアセンターニュース」への寄稿も依頼しています。



第1回交流会に参加した先輩社会人



交流会の後に、岐大生が採用試験に来てくれました！

たかし 吉川 卓志 さん

クリオサイエンス株式会社臨床開発部 勤務
平成20年度修了(大学院応用生物科学研究科 応用生命科学専攻 食品栄養学研究分野)(旧農学部 生物資源利用学専攻)

スギホールディングス(株)に勤務後、治験業界に転職。治験とは、新しい医薬品や医療機器の実用化のために、必要となるデータを集める試験を行うこと。吉川さんは製薬会社側の立場から病院へ試験実施を依頼し、実施内容について点検する仕事に携わっている。

現在勤務している治験業界の良さを伝えたい、就職・転職活動について後輩にアドバイスしたい、という思いから交流会に参加しました。治験業界の存在は学生にあまり知られておらず、また、専門性が高いと敬遠されがち。しかし、実際には新卒に対して門戸が広く、教育環境も整った、働きがいのある職場です。交流会後には名刺を渡した学生が採用試験に来てくれたのがうれしかったですね。今回の取材も「将来有望な人材確保のために、ぜひアピールを」と社長に送り出されました。卒業生が岐阜大学を訪れることは、大学側にも会社側にもメリットがあると思います。

就職・転職活動において重要なことは、業界分析と自己分析です。入社後に「こんな会社のはずでは…」と感じることがあったら、それは研究不足。また、面接で最も大事なことは自分の武器を理解することです。岐大生が自信を持って、本人にとっていい会社に出会えるよう、応援しています。

吉川さん！ 就職活動のことを 教えて！



在学中に取り組んでおくべきことは？

幅広いことに興味を持ってほしいですね。例えば専攻が薬学の場合、薬に関する法律はどうか、その法律を作る場所はどこなのかなど関心を広げてもらいたい。頭の片隅にでも関連する知識があると就職活動で差が出ますし、アルバイトの経験も自信になりますよ。



自分に自信がないので面接が不安なんです！

「志望動機」は過去を前提に未来にどうつながるか、「自己アピール」は将来を見越して過去をどう振り返るか、です。面接で主に問われるこの2つに答えるには、筋の通った自己分析が必要。短所を裏返すと長所になるのか、整合性を取りながら進めてみてください。

在学生3人が先輩にインタビューしました！



やっぱり就活は人生において大きな壁ですか？

大きな壁だとは思いますが、でも仮にそこから落ちたとしても、隣にある小さな壁によい登ってみるなど、挽回はいくらでもできます。今は転職をする人も多く、自分がきちんと調べれば、規模に関係なく働き甲斐のある会社ってけっこうあると思いますよ。



地域科学部2年
木村有里さん

幅広く学べる学部に入ってよかった！と、自信になりました

工学部2年
森部修一さん

吉川さんのように目標を持って、頑張りたいです！

教育学部3年
大塚しおりさん

幅広い興味が就職に役立つと分かり、漠然とした不安が解消できました